

2022年8月期 決算説明資料

2022年10月13日

マニー株式会社

THE BEST QUALITY IN THE WORLD, TO THE WORLD

製品セグメント

サージカル

- 眼科ナイフやステイプラーを中心とする手術用機器



眼科ナイフ



ステイプラー

アイレス針 ※主としてOEM生産

- アイレス針
- アイド針
- 手術用針付縫合糸
- 歯科用針付縫合糸



アイレス針



アイド針

デンタル/GDF (*)

- 歯科用根管治療機器
- 歯科用回転切削機器
- 歯科用修復材 (GDF)


歯科用根管治療機器
(リーマ・ファイル)

歯科用回転切削機器
(ダイヤモンド)


歯科用修復材

(*) 歯科用修復材を生産・販売するドイツ連結子会社 GDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHの略称

アジェンダ

I

2022年8月期 業績概要 // 4

業績概要

売上高の状況(セグメント別・地域別)

営業利益の状況

B/Sの状況

CFの状況

II

2023年8月期 業績予想 // 11

業績予想概要

売上高予想

営業利益予想

設備投資、研究開発費予想

配当予想

III

中期経営計画の進捗状況 // 18

中期経営計画の骨子

ビジネスモデルの変革

中計の数値目標

初年度の振り返り

今後の取り組み

IV

補足資料 ////////////////////////////////// 28

I

2022年8月期 業績概要

2022年8月期 業績概要

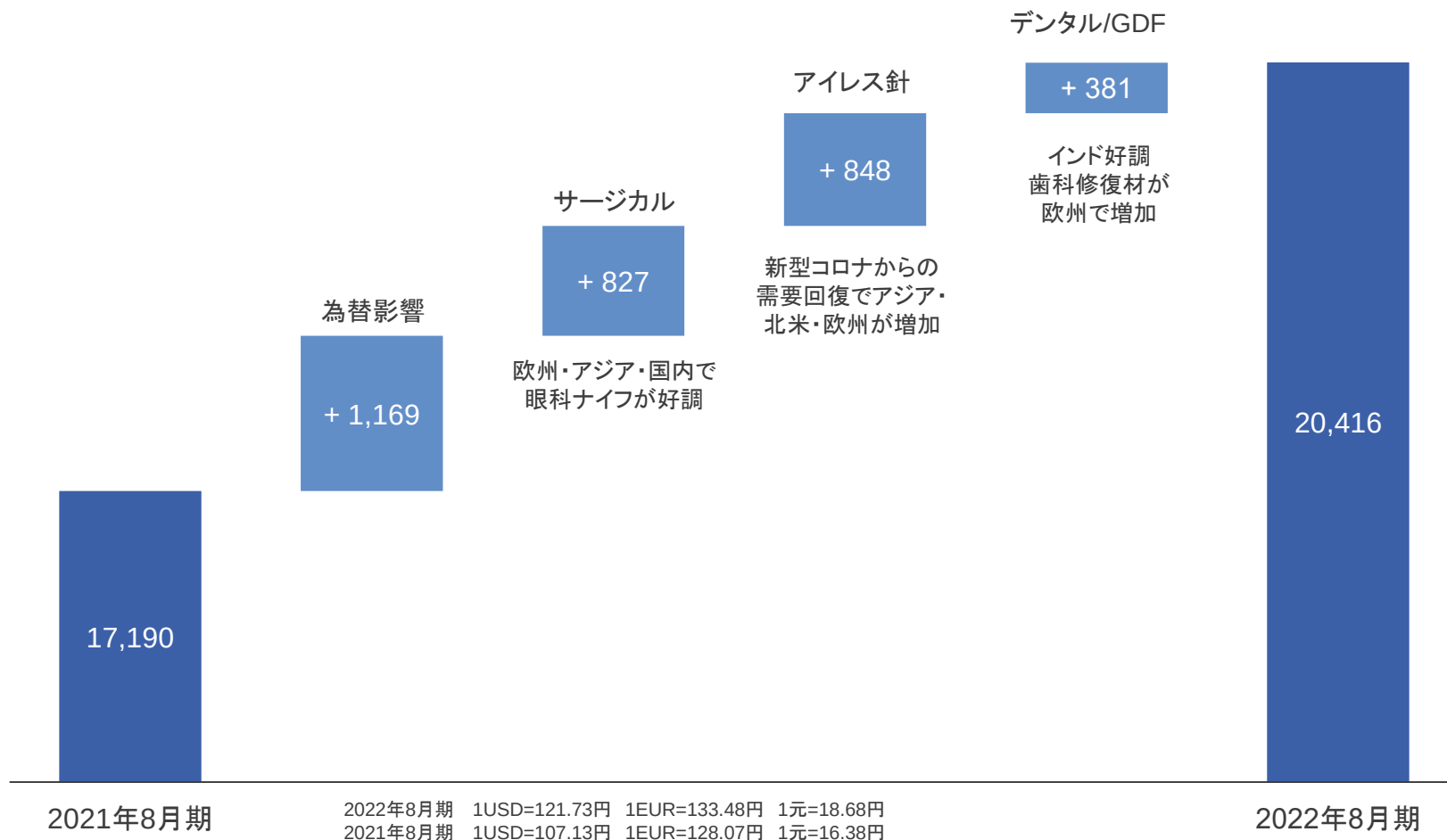
- ・ 欧州・アジアで需要が回復したことや円安影響により売上・営業利益・経常利益ともに過去最高を更新
- ・ 2Qと3Qで在庫処分を実施した結果、売上原価率は悪化。販管費は体制強化等で増加
- ・ 通期修正予想開示時点(2022年7月8日)よりも更に円安が加速し、為替差益が増加

(単位:百万円)	2021年8月期 通期実績	2022年8月期 通期実績	増減額	増減率	2022年8月期 通期修正予想	増減額	増減率
売上高	17,190	20,416	+3,226	+18.8%	20,150	+266	+1.3%
売上原価	6,185	7,841	+1,655	+26.8%	7,840	+1	+0.0%
(%)	(36.0%)	(38.4 %)			(38.9%)		
販管費	5,656	6,411	+755	+13.4%	6,160	+251	+4.1%
(%)	(32.9%)	(31.4%)			(30.6%)		
営業利益	5,348	6,163	+815	+15.2%	6,150	+13	+0.2%
(%)	(31.1%)	(30.2%)			(30.5%)		
経常利益	5,679	7,544	+1,865	+32.8%	7,050	+494	+7.0%
純利益	4,291	5,290	+999	+23.3%	4,850	+440	+9.1%

2022年8月期 セグメント別売上高の状況(増減要因)

- 前年同期比+3,226百万円(+18.8%)の増収

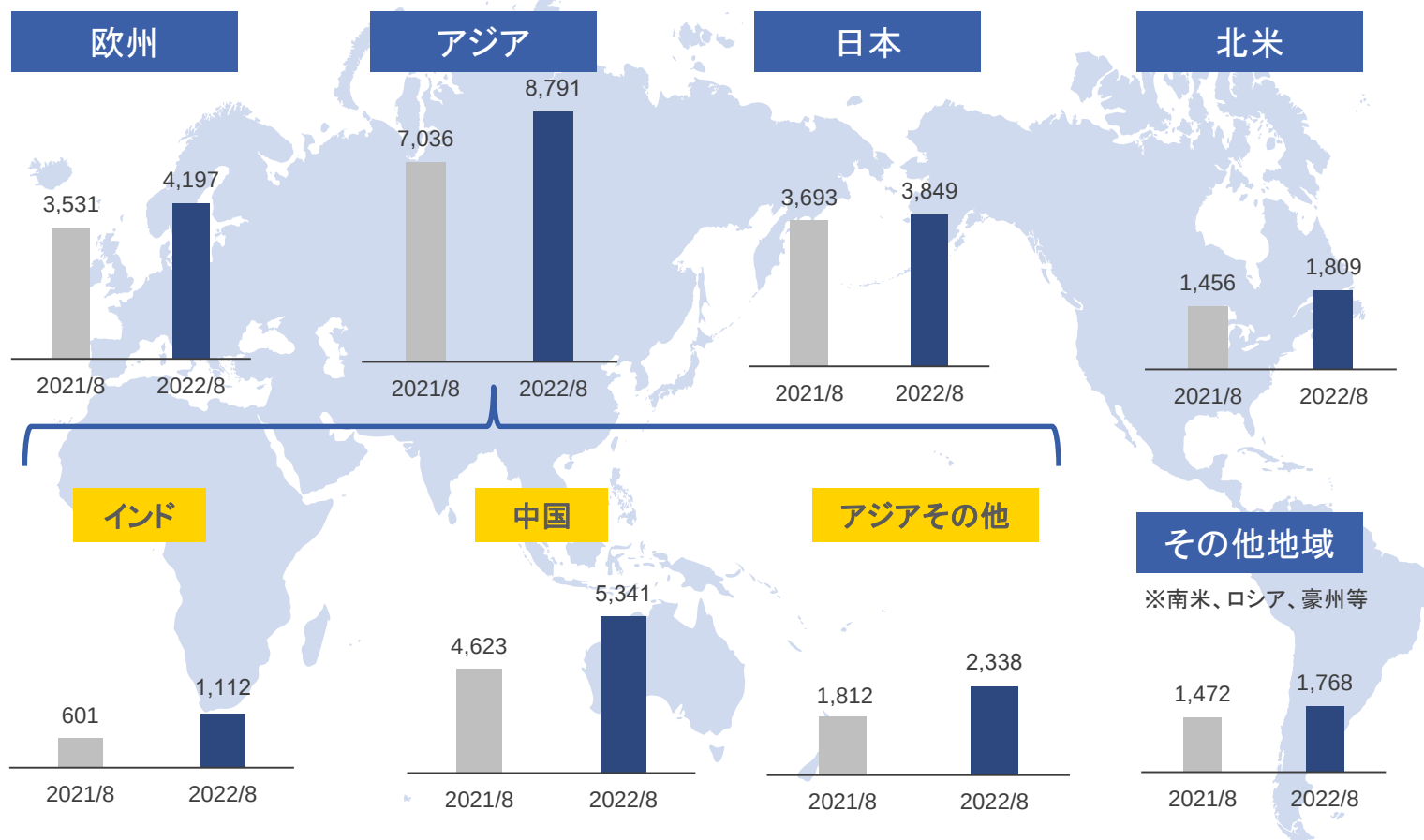
(単位:百万円)



2022年8月期 地域別売上高の状況

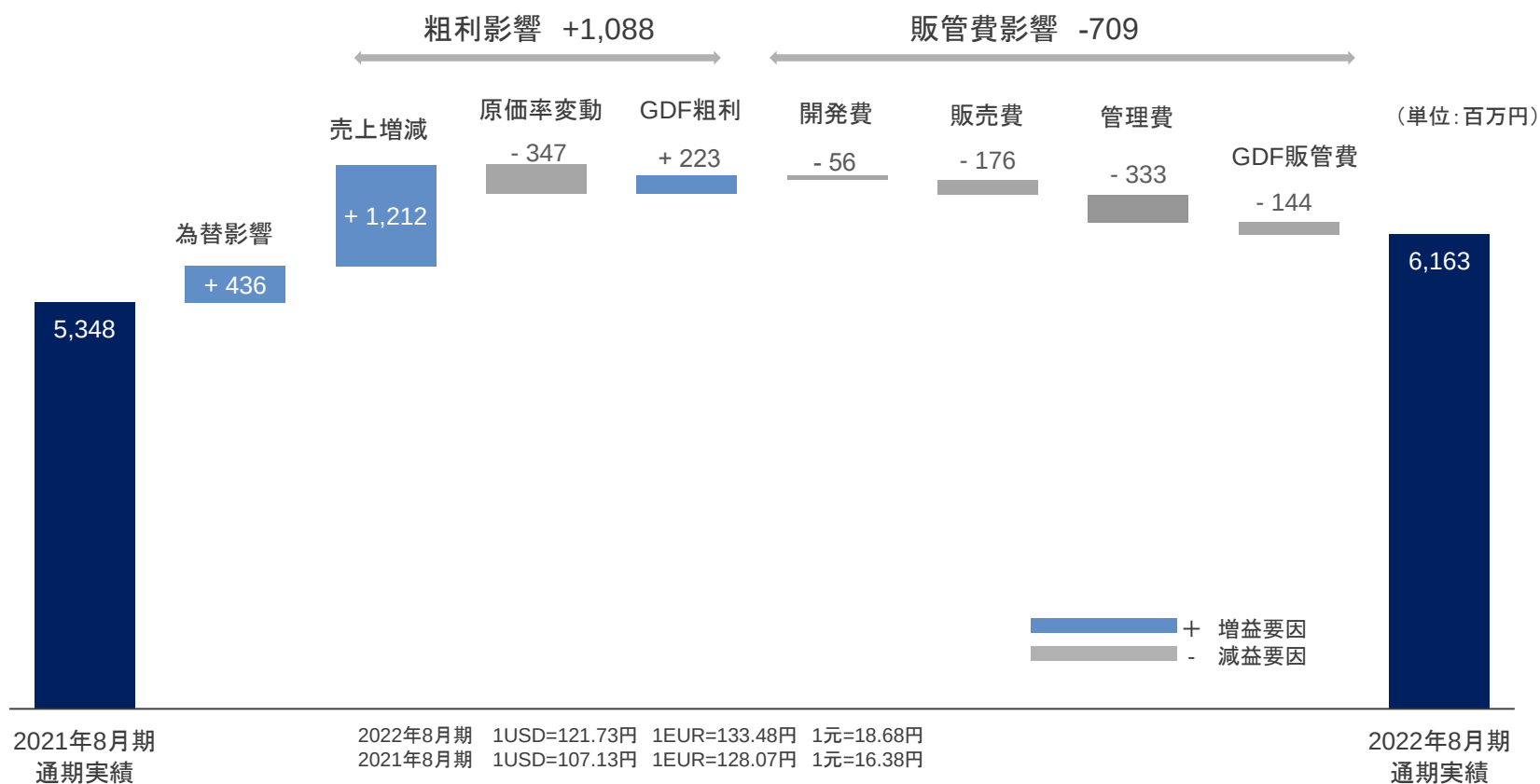
- アジア、欧州において製品需要が回復し増収
- 日本国内は製品自主回収により微増

(単位:百万円)



2022年8月期 営業利益の状況(増減要因)

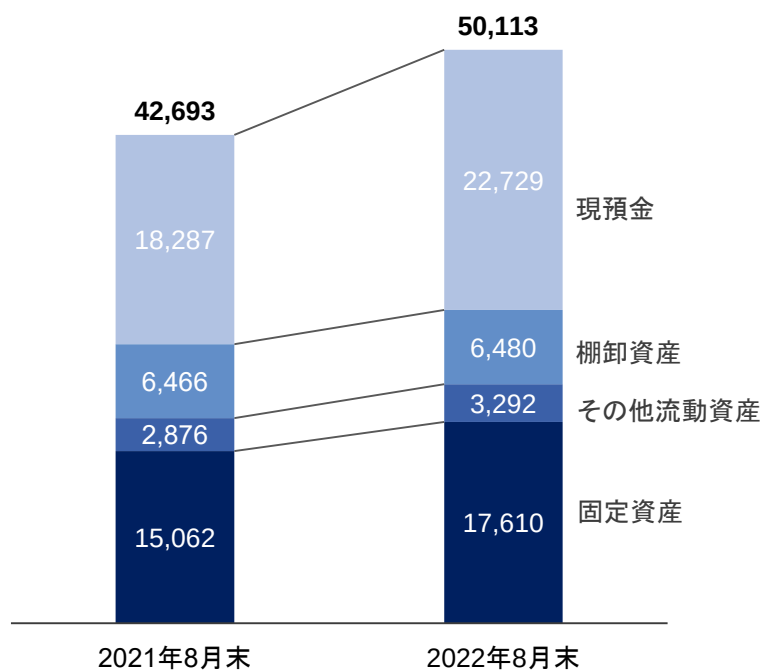
- 粗利影響+1,088百万円:在庫処分影響があったものの、需要回復が増益に寄与
- 販管費影響 -709百万円:体制強化等により販売費・管理費が増加
- 前年同期比+815百万円(+15.2%)増益



2022年8月期 B/Sの状況

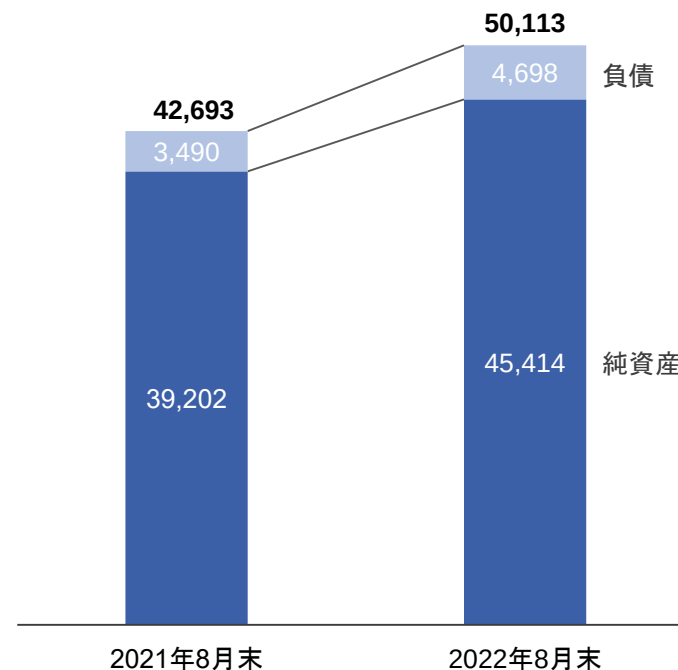
(単位:百万円)

資産



- 現金及び預金、機械装置及び運搬具の増加
- ドイツのグループ会社GDF新本社工場土地の取得による固定資産の増加

負債・純資産

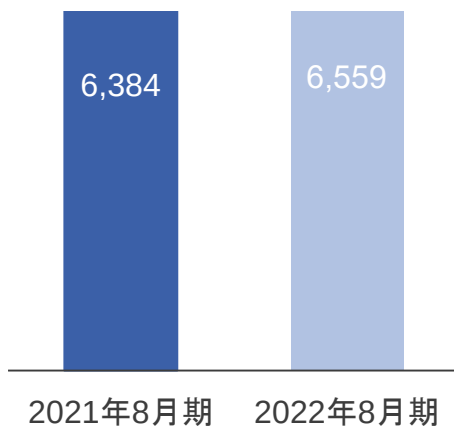


- 利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加による純資産の増加

2022年8月期 CFの状況

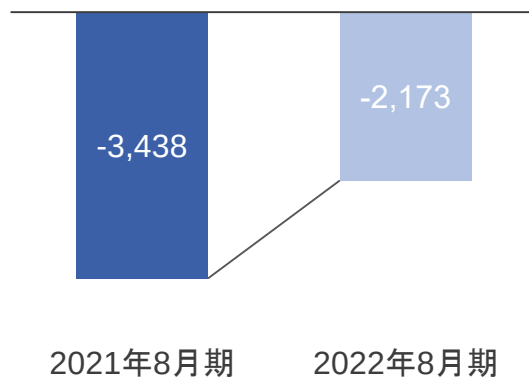
(単位:百万円)

営業CF



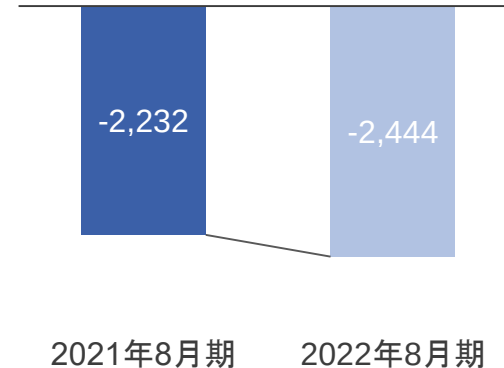
- 純利益が増加するも、法人税等の支払額が増加

投資CF



- 有形固定資産の取得による支出が減少

財務CF



- 配当金の支払額の増加

Ⅱ

2023年8月期 業績予想

2023年8月期 業績予想

- 中国でのコロナ回復、デンタル、アイレス針の好調な市況を背景に売上高は2桁の増収
- コロナ回復による出張、展示会等の営業関連費用の増加、開発費等の投資的費用の増加
- 前期の為替差益効果がなくなり、経常利益・純利益は減少するが、営業利益は過去最高の更新を見込む

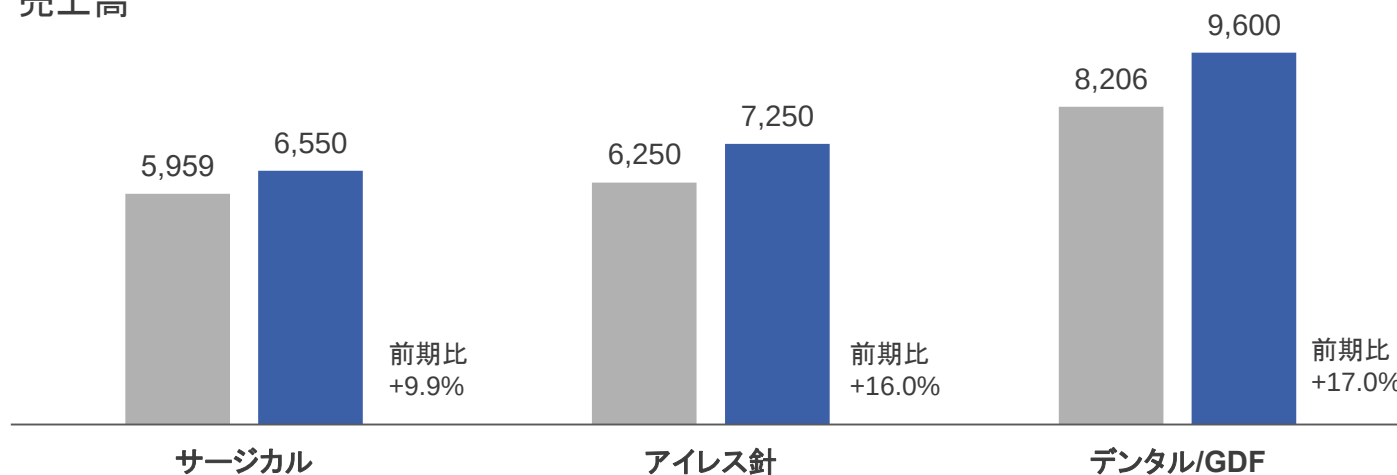
(単位: 百万円)	2022年8月期 通期実績	2023年8月期 通期予想	増減額	増減率
売上高	20,416	23,400	+2,983	+14.6%
売上原価	7,841	8,450	+608	+7.8%
(%)	(38.4 %)	(36.1%)		
販管費	6,411	7,850	+1,438	+22.4%
(%)	(31.4%)	(33.5%)		
営業利益	6,163	7,100	+936	+15.2%
(%)	(30.2%)	(30.3%)		
経常利益	7,544	7,100	△444	△5.9%
純利益	5,290	5,000	△290	△5.5%

2023年8月期 業績予想(セグメント別)

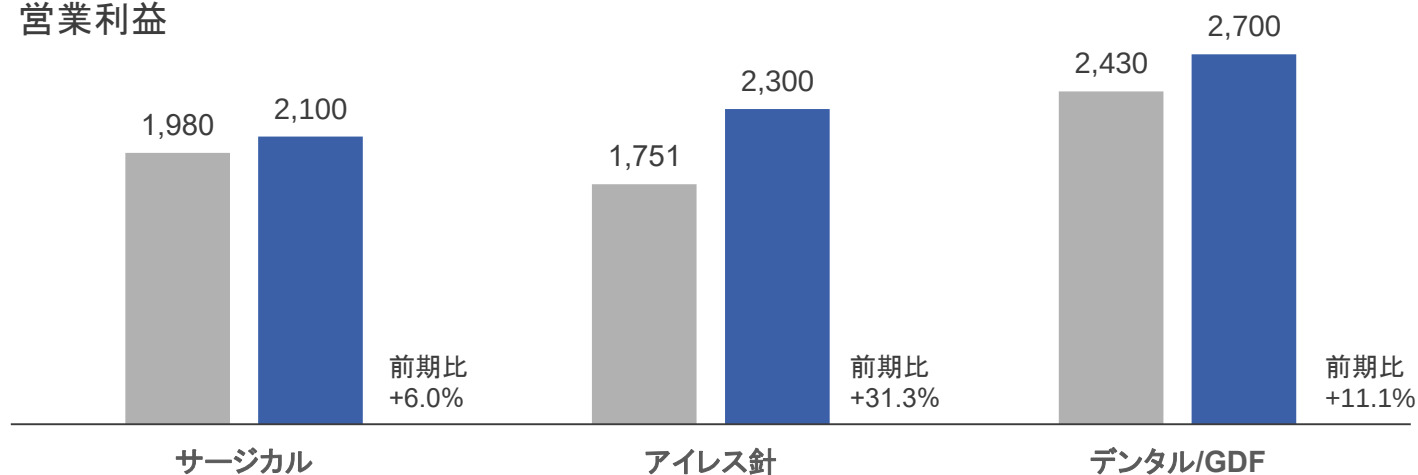
(単位: 百万円)

■ 2023年8月期予想
■ 2022年8月期実績

売上高

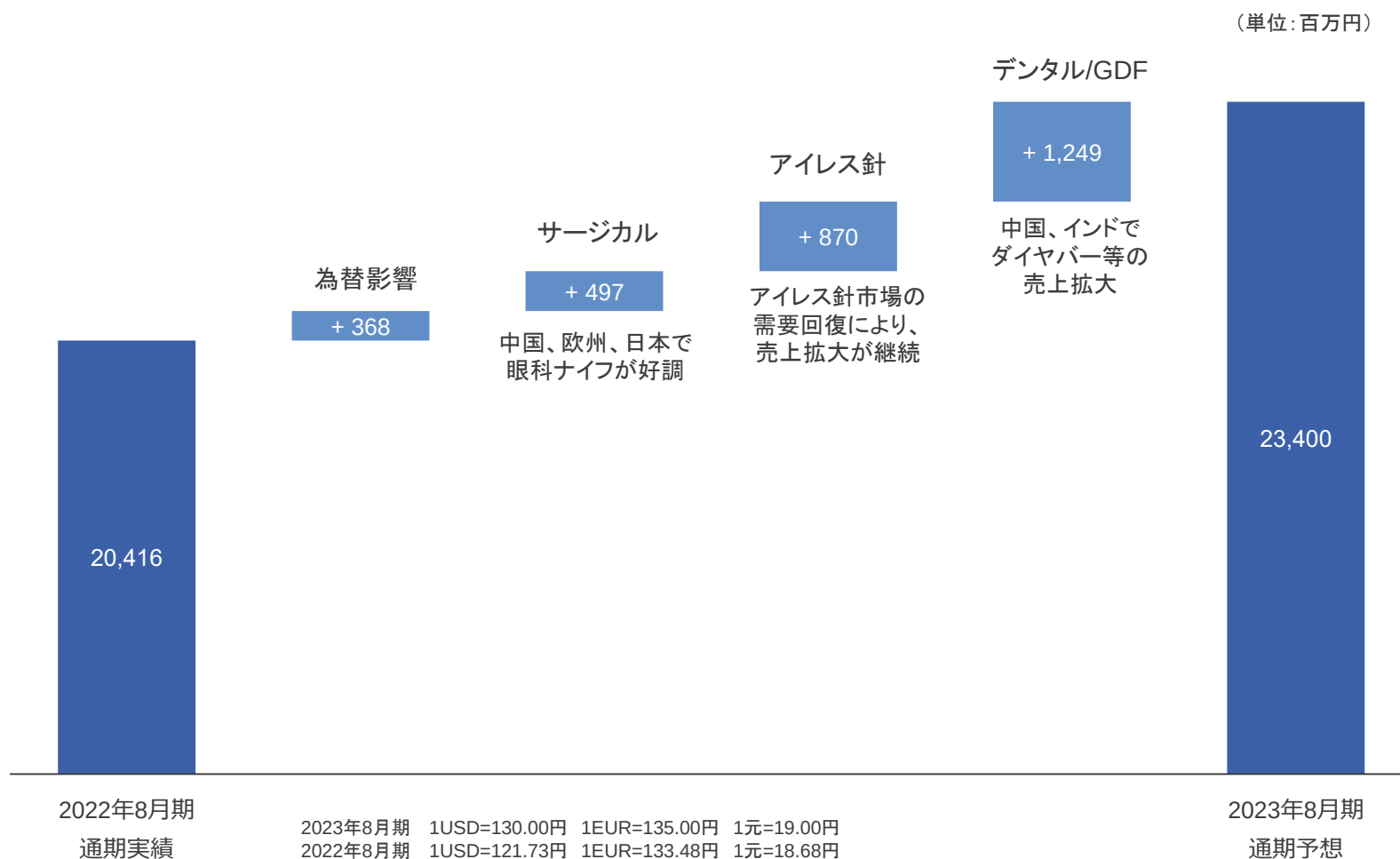


営業利益



2023年8月期売上高予想(増減要因)

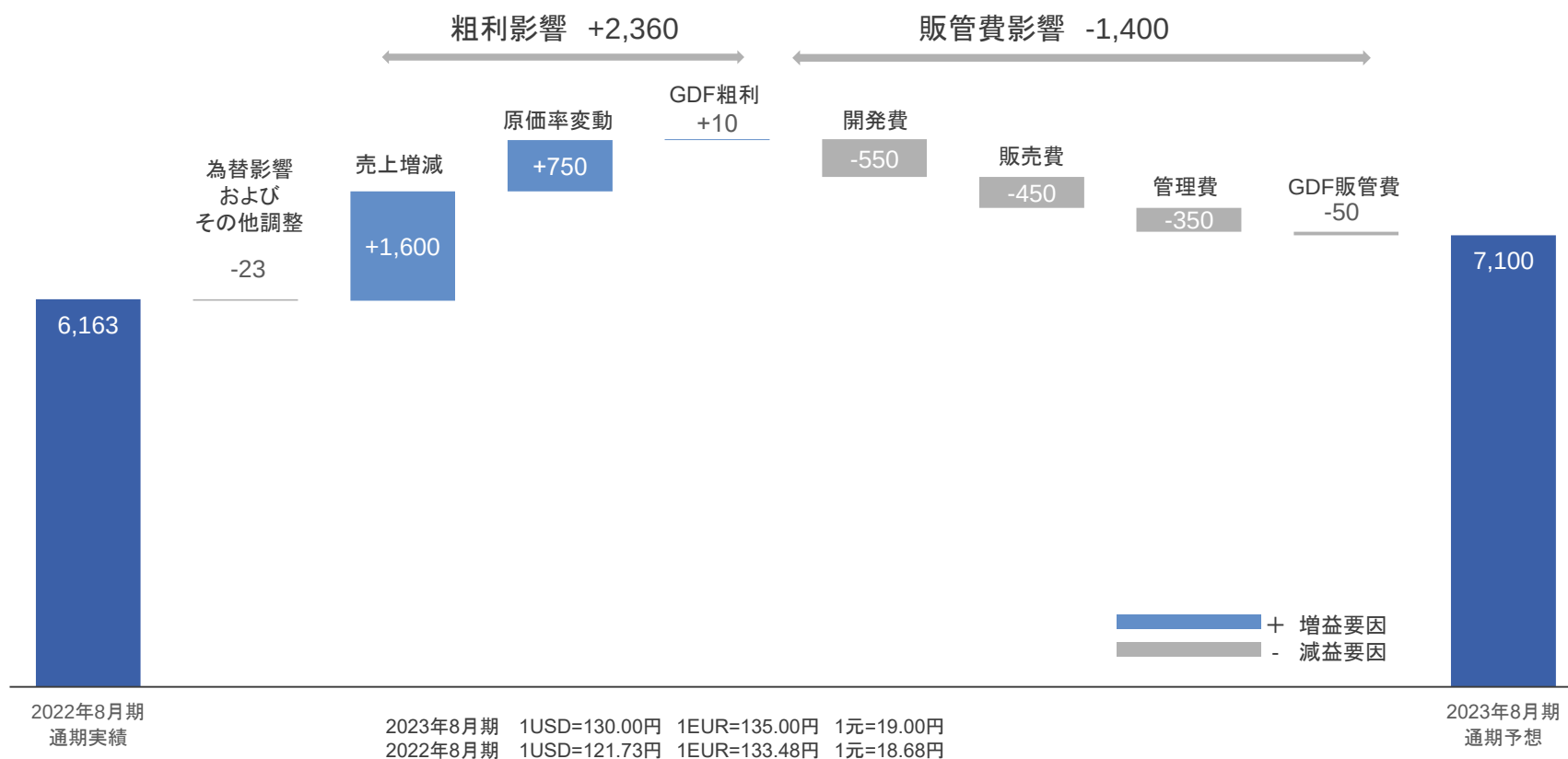
- デンタルは中国、インド等の新興国にて売上拡大、アイレス針は前期に続き受注好調
- 前年同期比+2,983百万円(+14.6%)の増収



2023年8月期営業利益予想(増減要因)

- 粗利影響+2,360百万円: 営業活動への注力により、売上拡大効果が増益に寄与する見込み
- 販管費影響-1,400百万円: 体制強化等により開発費・販売費・管理費のいずれも増加する見込み
- 前年同期比+936百万円(+15.2%)増益を見込む

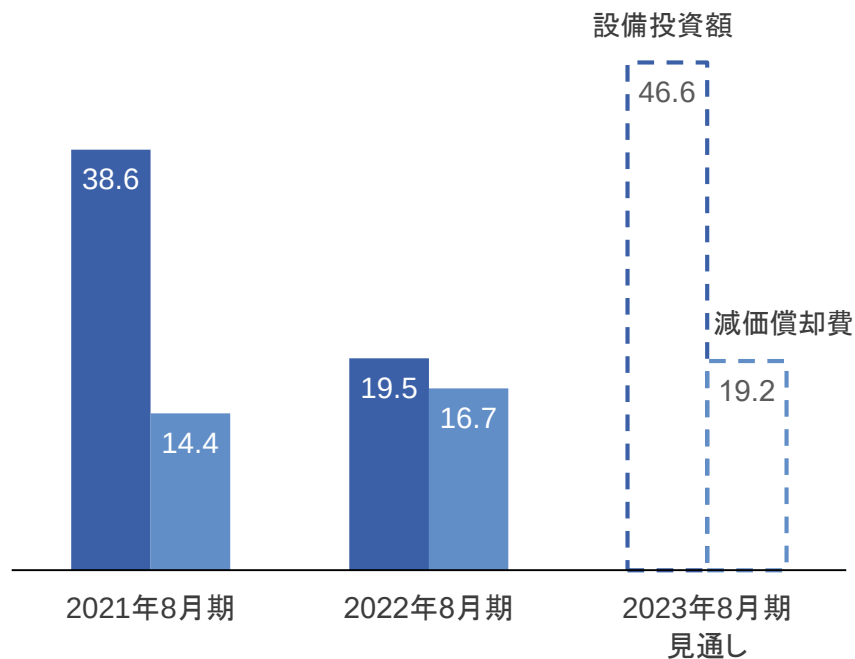
(単位: 百万円)



2023年8月期 設備投資、研究開発費予想

設備投資・減価償却費

(単位:億円)

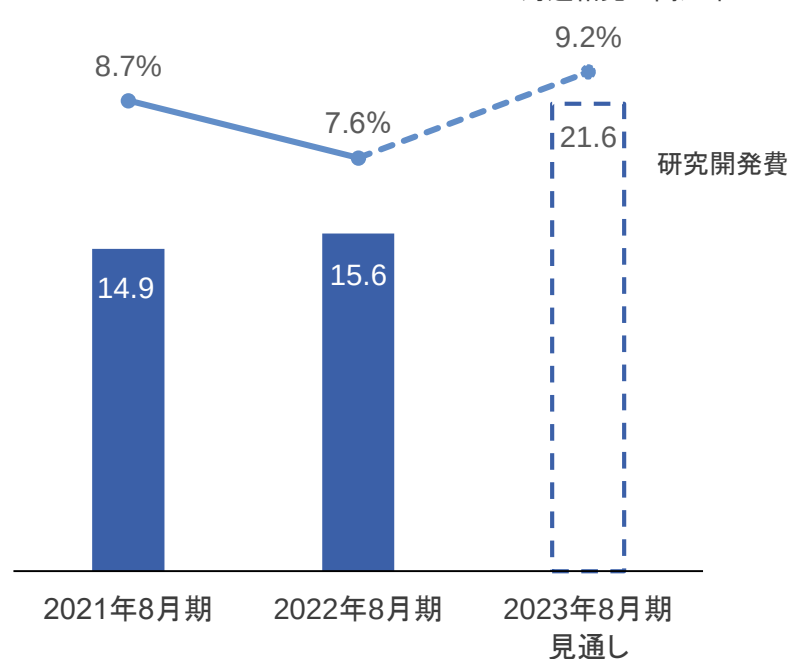


- 22年8月期に予定していたGDF新工場関連投資の一部が23年8月期へ

研究開発費

(単位:億円)

対連結売上高比率

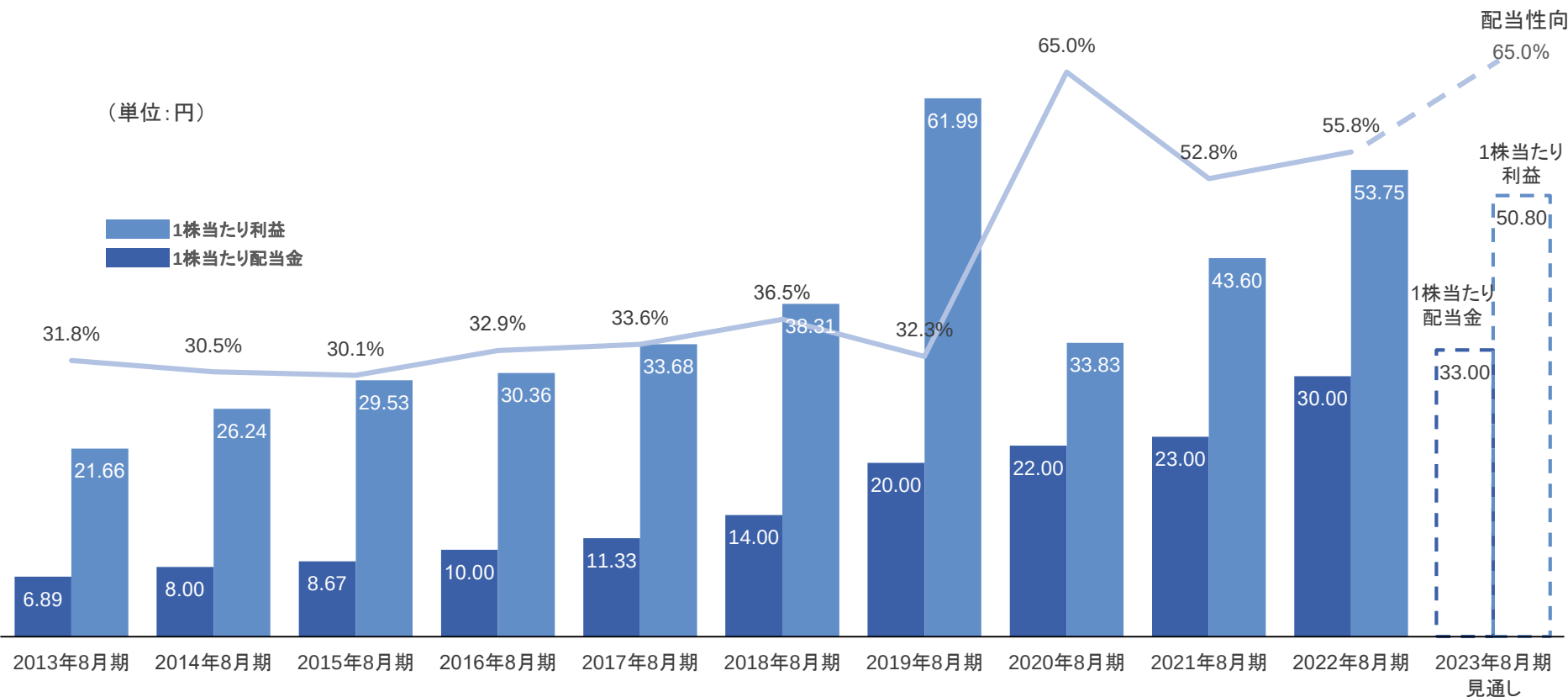


- 22年8月期は開発テーマの「選択と集中」
- 23年8月期より開発マーケティング強化

2023年8月期 通期見通し 配当予想

- 2022年8月期 の期末配当は1株当たり18円を決定(年間配当30円)
- 2013年8月期から9期連続増配。安定的でかつ積極的な株主還元を実施
- 2023年8月期の年間配当33円を予定(中間配当14円、期末配当19円)

(単位:円)



Ⅲ

中期経営計画の進捗状況

中期経営計画の骨子

企業理念

「患者のためになり、医師の役に立つ製品の開発・生産・提供を通して世界の人々の幸福に貢献する」

経営方針

1 ビジネスモデルの変革

2 世界のKOLとの製品開発

3 地域密着型営業によるグローバル市場でのシェア拡大

4 高品質・低コストを実現するグローバル生産体制の構築

5 新人事制度導入

6 マニーサステナビリティの推進

連結財務目標 (26年8月期)

売上高 300億円

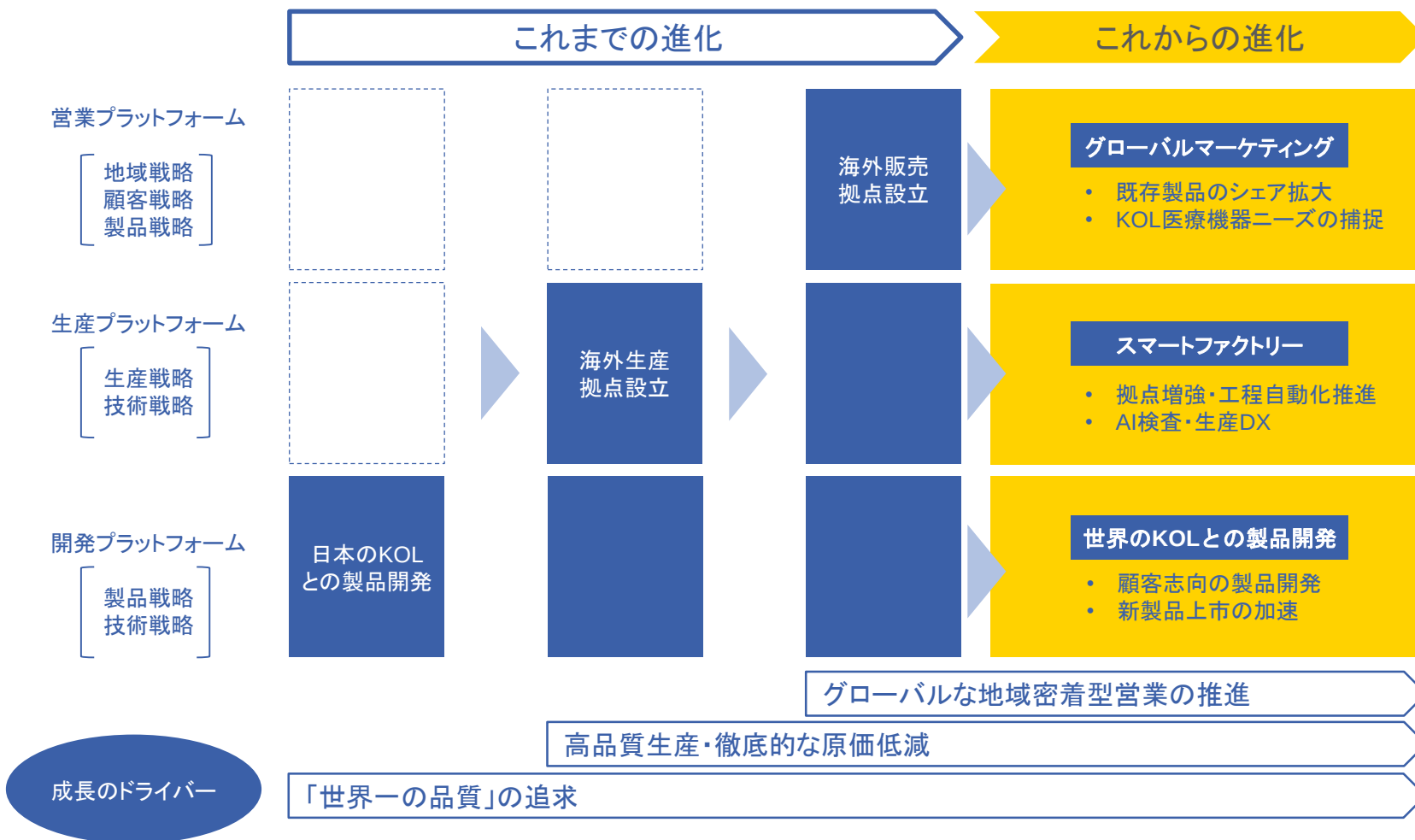
営業利益100億円

ROE 12%

安定的増配

ビジネスモデルの変革

- 「世界一の品質」を文字通り「世界のすみずみ」へ→「企業理念」の実現
- 「開発型ニッチ企業の集合体」から「真のグローバル企業」へ



中計の数値目標

営業利益は継続的2桁(10%)成長を実現する方針であり、初年度においては15.2%成長を達成
配当については23年8月期における増配を予定

		26年8月期 数値目標 (最終年度)	22年8月期 実績 (初年度)	進捗率	23年8月期 予想 (2年目)	進捗率
収益性	営業利益	100億円	61.6億円	61.6%	71.0億円	71.0%
	ROE	12.0%	12.5%	104.1%	10.9%	90.9%
成長性	売上高	300億円	204億円	67.9%	234億円	78.0%
株主還元	年間配当	安定的配当	30.0	-	33.0	-

中計初年度の振り返り

主要施策

FY21/22進捗

評価

グローバル
マーケティング推進

- インド市場でのデンタル製品の拡大
- マレーシアに駐在員事務所立ち上げ⇒販売会社は23年設立予定
- GDF拠点を活用したマニー製品のマーケティングを開始



グローバル生産体制
の確立

- GDF新本社・新工場の建設着工
- スマートファクトリー構想の策定完了、今後は具現化設計に着手



世界のKOLとの製品開発

- 眼科領域で新たな硝子体手術領域で新製品(硝子体鉗子)の上市
- R(リサーチ)機能を強化すべき新規事業開発グループを設置
- R&Dセンター構想の継続検討



新人事制度の導入

- 働き方の多様性を高めるべく東京にサテライトオフィスを設置
- 自主的なキャリアの選択を後押しする幅広い公募制の導入
- 新たな資格等級に求められる役割を後押しする教育体系の構築



マニーサステナビリティ
の推進

- 22年1月に「とちぎ SDGs 推進企業登録制度」に登録
- 国内での再生可能エネルギー導入



今後の取り組み

主要施策

今後の取り組み

グローバル マーケティング推進

- 既存販売拠点（中国・インド・ベトナム）の更なる販売・マーケティング力強化
- 東南アジア・欧州の販売体制強化によるシェア拡大

グローバル生産体制 の確立

- GDF新本社・新工場は23年8月完成。アジア向けや米国向けの販売拡大
- 高根沢町に新工場（スマートファクトリー）を建設し、ベトナム工場一極集中リスクを回避
- サプライチェーンマネジメント強化の一環として第三国を含む物流センター建設の検討

世界のKOLとの製品開発

- 開発・営業一体となったKOLの発掘と関係強化
- R&Dセンターの構想の完成及び建設着工
- 開発のデジタル化による新製品の上市スピードの加速

新人事制度の導入

- 階層別・部門別教育体系の整備
- スペシャリスト育成プログラム及び若手育成プログラム等の導入

マニーサステナビリティ の推進

- ダイバーシティ推進による女性管理職比率の増加
- グループ会社におけるCO2排出量削減策の実施
- 全社リスクマネジメント及びグループガバナンスの強化

新たな事業領域と新製品と今後の取り組み

事業領域

取り組み製品例

進捗と今後の取り組み

手用・単一的な根管製品



エンジン用
根管治療製品



NiTiロータリファイル

- 日本を中心に大学病院などで採用が加速、治療症例の獲得が診療所や他国での更なる利用拡大となる
- 世界のKOLと共同開発で先進的な根管形成拡大器具の開発・拡充の取組を実施

白内障手術領域



硝子体・緑内障手術領域



硝子体鉗子

- 硝子体鉗子は薬事認証を取得し、臨床評価を実施
- 市場拡大が見込める硝子体・緑内障手術領域での製品開発促進

OEM販売



MANIブランド販売
補綴・審美領域への浸透



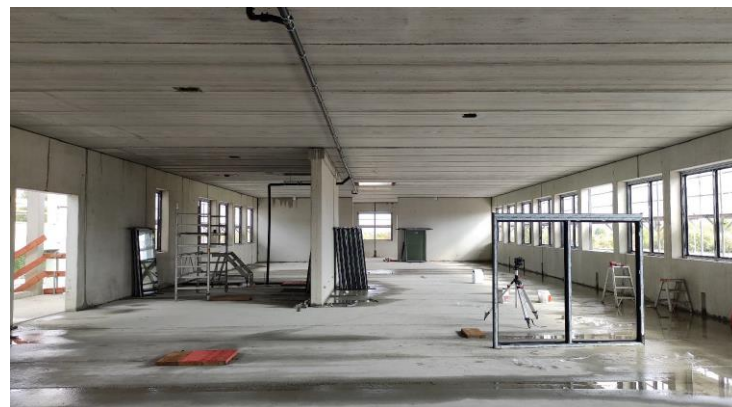
Mani EG Composite

- 新たなコンポジットレジンを開発を進めており22年12月に欧州医療機器規則(MDR)を取得し、欧州で先行販売する予定
- アジアはベトナム、インドで順次販売開始し、日本・中国は薬事承認取得後に導入を計画

グローバル生産体制について



GDF新本社・工場の完成予想図



建設中の様子

■ GDF新本社・工場の概要

- 【所在地】 ドイツ連邦共和国ヘッセン州
- 【敷地面積】 23,146m²
- 【延床面積】 9,338m²
- 【竣工】 2023年8月予定
- 【生産品目】 歯科用材料の開発・製造・販売



新本社・R&Dセンター・スマートファクトリー

■ 新本社の概要

【所在地】 栃木県高根沢町

【土地面積】 287,056m²

【主な用途】 製品・技術に関する研究開発、新製品（JIZAI、硝子体鑷子等）、
既存製品（眼科ナイフ等）の生産

【竣工】 2026年8月期中を予定

新本社のコンセプト図



世界一の品質を世界のすみずみへ
THE BEST QUALITY IN THE WORLD, TO THE WORLD

MANI

この開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。

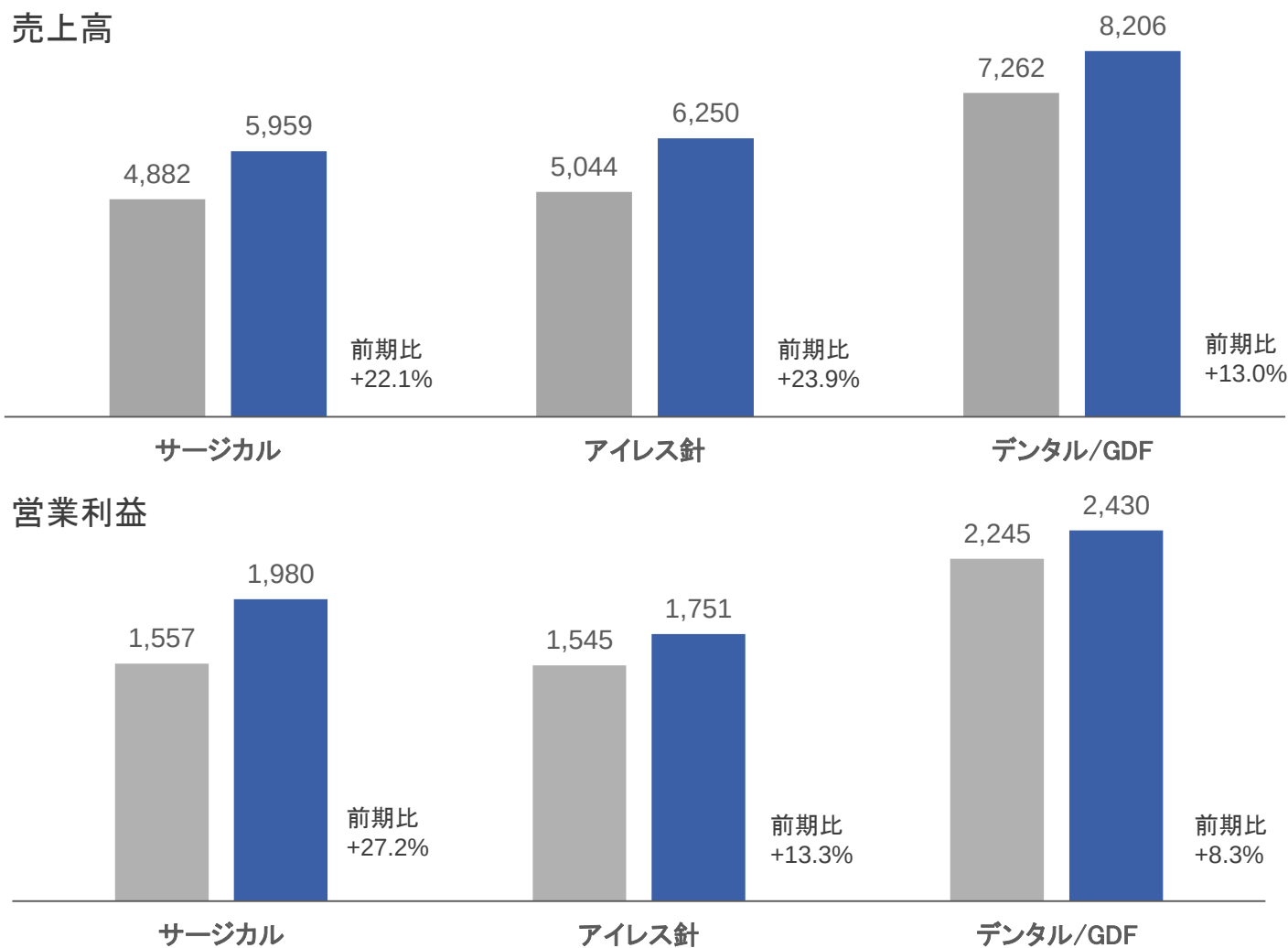
Ⅳ

補足資料

2022年8月期 製品セグメント別業績

■ 2022年8月期通期実績
■ 2021年8月期通期実績

(単位: 百万円)



2022年8月期 製品セグメント別 四半期期推移

(単位:百万円)		第1四半期 2021年9月- 2021年11月	第2四半期 2021年12月- 2022年2月	第3四半期 2022年3月- 2022年5月	第4四半期 2022年6月- 2022年8月
サージカル	売上高	1,305	1,474	1,608	1,571
	営業利益	466	506	558	449
	(%)	(35.8%)	(34.3%)	(34.7%)	(28.6%)
アイレス針	売上高	1,339	1,518	1,505	1,887
	営業利益	487	294	341	628
	(%)	(36.4%)	(19.4%)	(22.7%)	(33.3%)
デンタル/GDF	売上高	2,083	1,903	2,065	2,127
	営業利益	758	565	563	542
	(%)	(36.4%)	(29.3%)	(27.3%)	(25.5%)
合計	売上高	4,728	4,922	5,179	5,586
	営業利益	1,713	1,366	1,463	1,620
	(%)	(36.2%)	(27.8%)	(28.3%)	(29.0%)

2023年8月期 製品セグメント別業績予想

(単位:百万円)		2022年8月期 通期実績	2023年8月期 通期予想	増減額	増減率
サージカル	売上高	5,959	6,550	+590	+9.9%
	営業利益	1,980	2,100	+119	+6.0%
	(%)	(33.2%)	(32.1%)		
アイレス針	売上高	6,250	7,250	+999	+16.0%
	営業利益	1,751	2,300	+548	+31.3%
	(%)	(28.0%)	(31.7%)		
デンタル/GDF	売上高	8,206	9,600	+1,393	+17.0%
	営業利益	2,430	2,700	+269	+11.1%
	(%)	(29.6%)	(28.1%)		
合計	売上高	20,416	23,400	+2,983	+14.6%
	営業利益	6,163	7,100	+936	+15.2%
	(%)	(30.2%)	(30.3%)		

経営指標

	2015年8月期	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期	2022年8月期
売上高	13,833	16,555	17,167	20,102	18,327	15,200	17,190	20,416
営業利益	4,178	4,245	4,261	5,080	5,865	4,340	5,348	6,163
営業利益率	30.2%	25.6%	24.8%	25.3%	32.0%	28.6%	31.1%	30.2%
経常利益	4,346	4,055	4,624	5,221	5,688	4,424	5,679	7,544
当期利益	2,932	3,005	3,315	3,770	6,101	3,329	4,291	5,290
総資産	30,940	29,922	34,244	37,683	39,813	39,289	42,693	50,113
純資産	27,334	26,781	30,478	33,546	35,327	36,566	39,202	45,414
自己資本比率(%)	88.3%	89.5%	89.0%	89.0%	88.7%	93.1%	91.8%	90.6%
ROE(%)	11.6%	11.1%	11.6%	11.8%	17.7%	9.3%	11.3%	12.5%
設備投資額	1,329	2,634	2,331	1,262	1,326	1,692	3,862	1,945
期末発行済株式数 (千株)	11,831	35,637	35,637	35,637	35,637	98,426	98,426	98,426
1株当り純利益(円)	265.74	91.09	101.05	114.93	185.98	33.83	43.6	53.75
1株当り配当(円)	80	30	34	42	60	22	23	30

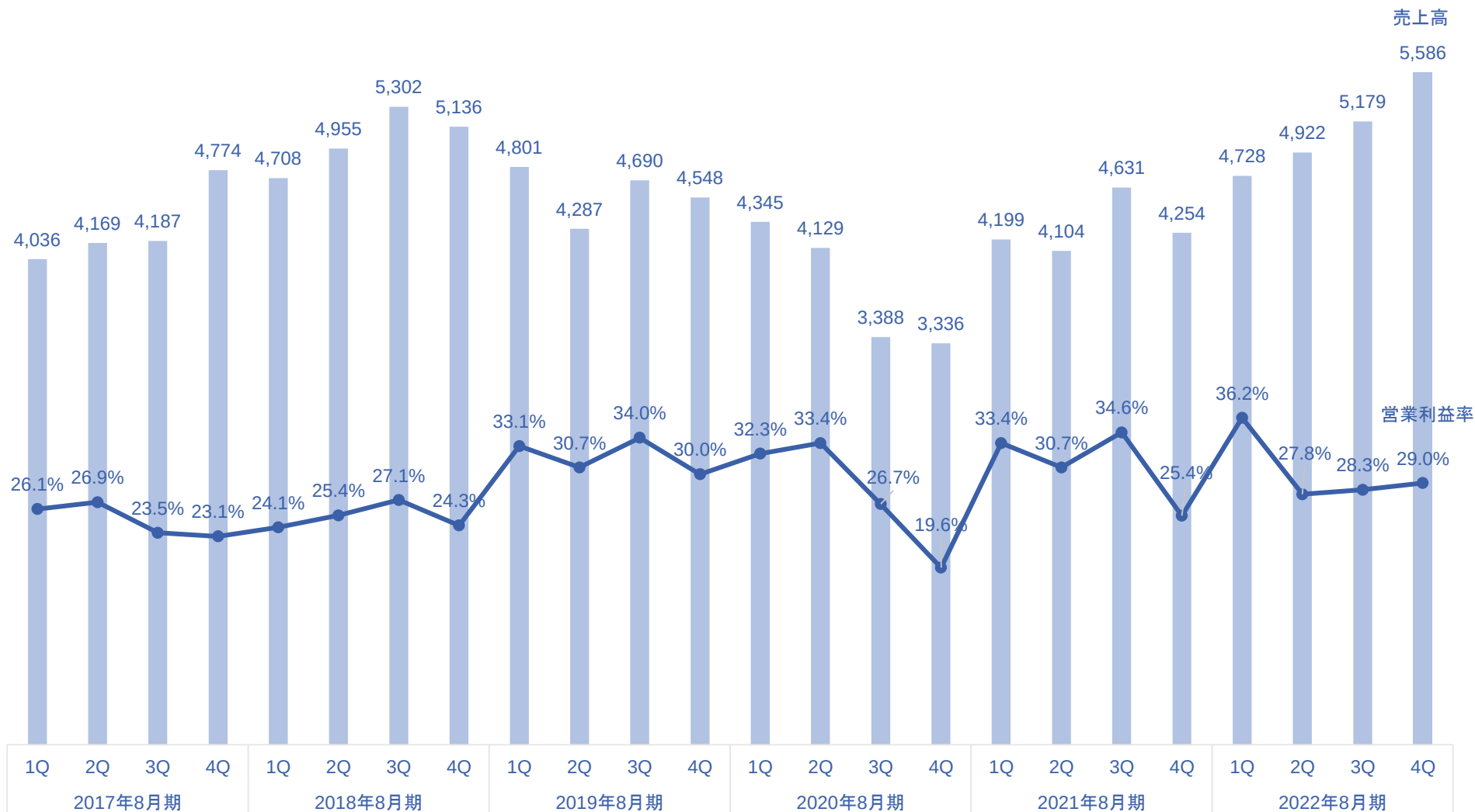
業績推移

(単位:百万円)

売上高

5,586

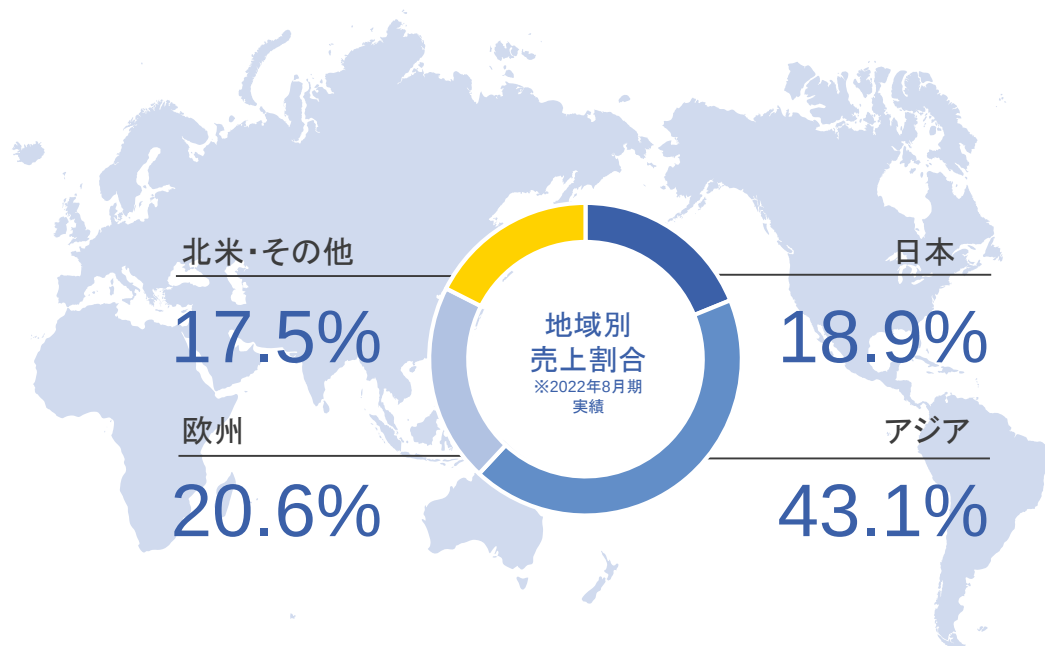
営業利益率



会社概要 (2022年8月31日現在)

商号	マニー株式会社	代表者	代表執行役社長 齊藤 雅彦
証券コード	7730(東証プライム)	従業員数	単体:350名 連結:3,417名
創業	1956年(昭和31年)	資本金	988百万円
本社	栃木県宇都宮市清原工業団地8番3		

世界一の品質を世界のすみずみへ



販売地域

120カ国以上

海外売上高比率

81.1%

眼科ナイフ

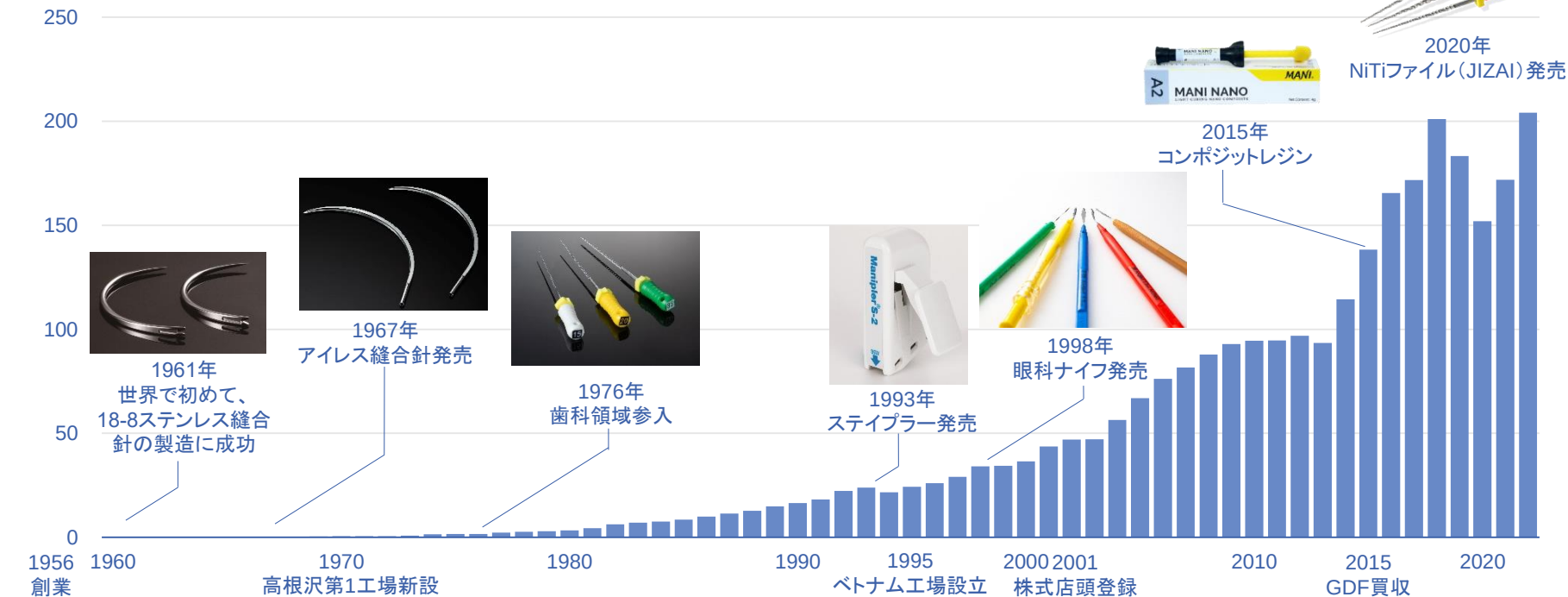
世界シェア 30%程度

グローバルネットワーク



MANIグループ成長の軌跡

連結売上高
(億円)



OEM供給

「MANI」ブランド確立

ブランド取込

縫合針の
ステンレス化

マニーハード
ファイバーS.S.
開発

レーザー加工技術
微細加工技術

極細器具加工技術

回転刃具
技術

切れ刃
ナノ技術

プラスチック
エンジニアリング